日本共産党 市議団

市民の声を行政に届け 議会で追及し、提案してきました

子ども施策

就学援助制度の充実

貧困は、子どもの成長に大きな影を落としています。

しかし市は、就学に必要な費用を援助する「就学援助制度」から給食費の一部を自己負担にしました。

日本共産党は、子どもの健やかな成長をささえ、「貧困の連鎖」がおこらないように、基準を元にもどすことを求めました。

また、保育所運営費の引き下げのための民営化をやめること、公立保育所で、ゼロ歳児保育の実施を要求。

実現しました

「ヒブ」という菌は髄膜炎や肺炎など引き起こします(最も重篤なものが、乳幼児の細菌性髄膜炎)。日本共産党は、子どものヒブワクチン接種の公費助成制度を求め、全国的な運動と重なって実現。

まちづくり施策

資源ゴミの集団回収を

ゴミの有料化に強く反対。有料化後、不法投棄などの苦情を行政に届け、改善を求めています。またごみの減量化対策として、資源ゴミの集団回収奨励金制度の実施を提案し実現しました。

さらに次の提案もしました。

◆巡回バスの西コースの図書館乗り入れ

◆エニシル前・赤垣内など信号機の設置

◆地元企業の育成と地域活性化として住宅リフォーム助成制度

実現しました

◆巡回バスの那賀病院へのスムーズな乗り換え

◆信号機の設置(上岩出交番前)

◆川尻地区の護岸改修

◆古戸川排水対策として更なるポンプ増設

くらしサポート

福祉タクシーの改善を

重度心身障がい者(児)対象の「福祉タクシー利用券(基本料金相当)の交付制度について質問。紀の川市の「タクシー券または燃料費利用券のいずれかの選択制」を、岩出市でも行うように求めました。

さらに次の提案もしました。

◆高齢者の緊急通報体制は事業所の変更にともない、サービスが悪くなったので改善を求める。

◆介護保険タクシー制度で、家族も付き添いができるように

◆成人用肺炎球菌ワクチン接種への助成制度を

◆那賀老人福祉施設白水園の民営化中止を

市長・行政のあり方

談合事件の対策強化を

日本共産党は、市の入札制度の改善へ一般競争入札、落札価格と予定価格の公表を求めてきました。そうした中で、相次いで談合事件。事件の真相解明をめざし追及。入札制度は、一部で「条件付き一般競争入札」を導入しました。

みなさんにお願いします

日本共産党は、市民アンケートを取り組み、多くの返信をいただきました。ご協力ありがとうございました。

アンケートには質問や意見がありました。この機会に、電話などいただきましたら幸いです。よろしくお願いします。